



Pre-pre 9月の生活表

2024年9月
聖マリア幼稚園
Pre-pre クラス

- 年主題 ともにつむぎだす ～希望の中で～
月主題 おもしろそう
月のねがい
- ・聖書のお話に触れ、親しむ
 - ・保育者との関係が深まり自分の思いを安心して出しながら遊ぶ
 - ・季節の変化に気付き花や虫、吹く風に興味をもつ



今年の夏は今までに経験したことのないような危険な暑さでしたね。先週から今週にかけては過去最大級の台風に見舞われるとのことで暴風や大雨の心配をされた方も多かったことでしょう。自然の脅威に怯えつつも正しく冷静に対処しながら健康、安全に過ごすことが出来るようにしていきたいですね。二学期は一番長い学期です。季節も夏の終わりから始まり秋を経て冬になります。子どもたちと一緒に季節の変化に気付き、周りの草花や虫、空の色や雲の形、吹く風などに目を向けてみましょう。そして言葉に出してきれいだな、いい匂いがするね、かわいいね、おもしろいね…子どもたちに伝えましょう。子どもたちからも思いが言葉で伝えられるようにしていきましょう。そのためには子どもたちと一緒にたくさん遊びましょう。子どもにとっては生活の全てが遊びにつながり、好奇心から色々な興味に繋がっていくと思います。そのことを頭の片隅に置きながら長い二学期をみんなで楽しみましょう。運動会、お芋堀り遠足、クリスマス… さぁ楽しい二学期がスタート！今学期もよろしくお願い致します。

《生活指導》

毎日を規則正しく過ごしましょう。

- ・登園時間を一定に。(8時半～9時) 朝の遊びを大切にしましょう。
- ・まだまだ汗をかきます。早寝早起き、朝食、うがい、手洗い、入浴、シャンプー等に気をつけて対処してあげましょう。

秋の自然に親しみましょう。

- ・涼しい風、虫、子どもたちはどんなことに興味を持つのでしょうかね。話し合ってみましょう。
- ・移り変わる自然：虫取り、種取、秋の花々、木の実、空の雲、気温の変化、風、山の色、匂いなど小さな秋を見つけましょう。

交通ルールを守って、事故に遭わないように気をつけましょう。

- (シートベルト・チャイルドシート
・自転車の乗り方・横断歩道の渡り方・飛び出し etc)



《チャブレンコーナー》

年聖句：わたしは道であり、真理であり、命である。

(ヨハネによる福音書14:6)

月聖句：主において常に喜びなさい

(フィリピの信徒への手紙 4:4)



新約聖書の後半部分は、「手紙」と呼ばれる諸文書です。教会のリーダーが、各地の教会の信徒にあてて書かれた手紙が、皆に読まれ、書き写され、聖書に収められたものです。「手紙」の半分以上を、パウロにという宣教者が書きました。パウロは宣教者でしたので、様々な旅先で筆を取りました。その中でも、今月の主題聖句を含む、エフェソ、フィリピ、コロサイの教会への手紙などは、独特です。これは、パウロが迫害され、投獄されていた時に書かれた手紙です。「獄中書簡」などとも呼ばれます。

牢獄で、自由を奪われ、命の危機に瀕している状況で書かれた手紙なのですが、中身には、悲壮感は一切感じられません。書かれているのは、教会信徒への励まし、心配、配慮などで、そして特に特徴的なのが「喜び」です。危機的な状況の中にあって、パウロは、信徒たちが熱心に信仰生活を送っていること、迫害にもめげずに祈りつづけていることを知り、とても喜び、その喜びを素直に伝え、そして信徒たちに、自分と共に喜びことを勧めているのです。

これは驚きです。こんな状況で、なぜ喜ぶことができるのでしょうか。それは、ただひたすら、他者を愛しているからだと思います。自分の事はさておき、愛する信徒の事ばかりが心の中にあるからこそ、自分の危機的状況は気にならずに、素直に他者の成長や健在ぶりを喜ぶことができるのです。これが、自分のことばかりかんがえていたとしたら、我が身の不幸を嘆き、迫害する者を恨み、助けてくれない仲間に不平をいうことでしょう。

私たちは、ついつい不平不満を口にします。自分の理想や希望が十分に実現していないことを嘆きます。けれども本当は、目の前に喜ばしいことが一杯あるはずで、自分の中の欲得を一旦横に置いて、素直な目で見つめたいです